

2019年11月18日
日本船主協会 海事人材部

東京海洋大学 海洋工学部オープンキャンパスに協力

日本船主協会では2008年7月より人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2019年11月10日(日)に東京海洋大学海洋工学部(越中島キャンパス)において、高校生とその保護者を対象としたオープンキャンパスが開催され、当協会は活動の一環として協力しました。

東京海洋大学越中島キャンパスでは、11月10日(日)に、高校生とその保護者を主対象とした今年度2回目となるオープンキャンパスが実施されました。

当協会は同学部卒業生が多く進んでいる海事クラスターの業界団体として「キャリアコンパス～将来の仕事を見てみよう～」に協力し、展示ブースでの対応を行いました。

展示ブースでは来場者との面談コーナーを開設し、川崎汽船株式会社より徳田一郎船長が、来場した高校生や保護者からの質問に応えました。「海技者の仕事内容」、「船員へのキャリアパス」、「航海士・機関士として働く上での英語の必要性」、「女性海技者の活躍」についてなどの様々な質問が寄せられました。参加した高校生にとって、海技者についての知見を広め、将来を真剣に考えるための有意義な情報交換となりました。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



展示ブースで対応をする徳田船長